

## インプラント治療

### インプラント治療とは

1960年代中頃より臨床応用の取り組みの研究開始が進み、ブローネマルクらによりオッセオインテグレーション（骨と直接的に結合）が提唱され、その後様々なインプラントシステムが開発されてきました。現在では歯を失った部位への一般的な治療法になってきています（なお、当クリニックで採用しているインプラントシステムは30年以上の実績がある世界トップシェアの信頼性の高いメーカーのものです）。インプラントに使われる材料は、チタン、チタン合金、ジルコニアが使用されています。インプラント治療の利点は、ブリッジに比較して臨在する歯を触らずに歯を失った部分のみで治療が完結し、かみ合わせ機能の回復も天然歯と同等であるとされています。また、取り外しの入れ歯に比較して、機能回復はもちろんのことご自身の歯と同様の形であり、取り外すこともなく違和感がありません。インプラント後の治療成績は、いろいろな要因が多く含まれますが、現在のところの研究報告では概ね96%以上の残存率（10年間）とされています。

基本的なインプラント治療は、診査、診断、頭部用X線CT装置を行い、シミュレーションソフトを利用して最適なサイズのインプラント体を選択して手術計画をたてて、手術によりインプラントを埋入します。治療期間は下顎で概ね3～4ヶ月、上顎で4～6ヶ月程度が目安となります。手術時間は入れるインプラントの本数にもよりますが1～2時間程度で、局所麻酔下で実施します。手術後は、通常のインプラント埋入手術では日常生活に支障をきたす事はありません。

## ソケットプリザベーション

インプラント治療を行う部位はすでに歯が失われているか、残せない歯（歯周病や高度の虫歯）を抜歯することが必要となります。

通常、歯を抜くとそれを支えている歯槽堤（骨の土堤）は細くなり収縮します。これを防止するために抜歯時に、吸収を抑制するためにコラーゲンや人工骨移植材やそれらの複合した材料で、インプラントを埋入しやすい歯槽堤の幅と骨の再生環境を確保します。

## 骨造成

インプラントを埋入する部位の診査診断結果、歯槽堤（骨の土堤）の幅が十分でない症例では、骨造成を実施してインプラント可能な幅を確保することがあります。これにはインプラント埋入と同時に、もしくはインプラント埋入前に予め実施する方法があります。

手術には自家骨（口腔内から採取）や人工骨移植材、遮断膜が使用されます。

## リッジエキスパンション

歯槽堤（骨の土堤）の幅が十分でない症例で、専用の器具を使用してインプラント埋入可能な状態まで骨幅を広げる方法です。主に上顎に適応される術式となります。

## サイナスフロアエレベーション・サイナスリフト

上顎臼歯部における骨の高さが上顎洞（副鼻腔）まで不十分な時に適応される術式です。既存の骨の高さが4.0～5.0mm以上のときはサイナスエレベーション、それより少ない場合はサイナスリフトを実施します。使用材料は自家骨（口腔内から採取）や人工骨移植材、遮断膜となります。

### インプラント治療の流れ

問診	専門の歯科医師によりインプラント治療の説明やカウンセリングをしたのち診査・診断をいたします。
↓	
検査	お口の中の状況確認と採血、およびチタンアレルギーを確認するためにパッチテストなどの検査を行います。
↓	
画像撮影	顎の骨の形や神経・副鼻腔の位置を正確に診断するために CT の撮影とエックス線の撮影を必ず行わせていただきます。
↓	
骨造成	顎の骨が細かったり高さが足りなかったりする場合はインプラントの埋め込み手術が困難となります。そのために骨にボリュームを与える治療を行うことがあります。
↓	
手術	局所麻酔をして歯肉の切開を行い、顎の骨をインプラント専用のドリルで規定のサイズまで慎重に切削して、同部にインプラントを一定の締め付け力で埋め込みます。 インプラントを埋め込む方法は1回法と2回法がございます。各検査を勘案して最適な治療法をご提案いたします。
↓	
仮歯装着	顎の骨とインプラントが結合したら上部構造と呼ばれる歯を製作いたします。まずは仮の歯を装着して最終的な形やかみ合わせ、周囲組織の安定の確認を行っていきます。
↓	
上部構造装着	仮の歯のデータに基づいて製作した最終的な歯をお口の中のインプラントと合体させて完成です。 治療終了後は定期的なメンテナンスを年に数回行う必要があります。

治療期間・回数

治療期間	4ヶ月～6ヶ月
治療回数	6～8回

※ 上記は通常例です。

主な費用（税込）

総額（1歯欠損の場合）	770,000円～990,000円
-------------	-------------------

※ 症状によって金額は変動します。

※ 付随手術費用は含まれておりません。

内訳（税込）

検査・診断	術前 CT・エックス線撮影、各種検査など。 ※全てインプラント手術費用に含まれております。	
インプラント手術	インプラント1回法埋入手術	440,000円
	インプラント2回法・2次手術含む	495,000円
	上部構造体（補綴物）	330,000円 ～495,000円
付随手術	骨造成	165,000円 ～275,000円
	ソケットリフト	110,000円



## リスク・副作用

- 治療費が高額、かつ治療にかかる期間も長いです。
- 外科処置に伴う痛み・腫れ・出血・合併症の可能性があります。
- 咬む感覚が自分の歯と異なります。
- 食べ物が詰まりやすくなることがあります。
- お手入れ次第では感染を起こすことがあります。
- セラミックスの歯は割れたり欠けたりすることがあります。
- 歯周病がある場合、インプラント周囲組織に炎症が生じることがあります。

